

達成度：R6.3.31 の自己評価

- 5 目標を完全に達成した。
- 4 目標を概ね達成した。
- 3 目標を一部達成した。
- 2 目標をほとんど達成できなかった。
- 1 目標をまったく達成できなかった。

生涯学習課の目標（令和5年度）自己評価書

生涯学習課長 鈴木 潤一

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は達成できなかった理由等
<p>1 社会教育班</p> <p>生涯学習を推進するため、生きがいを大切にする人生や仲間づくりを育むための自立的な自己教育と相互教育を基本にしたコミュニティ形成につながる地域の人材の育成を目的に家庭、学校、地域、各種団体、行政が連携した各種事業を実施します。</p> <p>①生涯学習推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育推進事業 家庭教育学級（直営事業、小中学校への設置） 家庭教育支援チームの設置（教育と福祉の連携） ・成人教育推進事業 実行委員会形式 成人式（20歳） ・人権教育推進事業 （こども、障害のある人、男女共同参画、同和問題等をテーマとした人権教育セミナーを年6回実施） ・社会教育関係団体育成事業（婦人会、PTA等事業費助成） 	4	<p>①生涯学習推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育推進事業は、家庭教育学級の講座を、ローズマリー学級の学習会を6回、酒々井小学校は2回、大室台小学校は2回、酒々井中学校は3回、それぞれ実施しました。家庭教育講座の紹介や打合せ等の支援を積極的に行いました。 ・家庭教育支援チームの設置に伴い、子どもの生活習慣確立の啓発資料を子育て支援センターや放課後児童クラブ等に配付したり、子育て支援センターと生涯学習課が連携した講座を2回実施しました。 ・成人式は、無事に開催することができました。参加者：170名（うち酒々井中卒業生198名中、164名） ・人権教育セミナーは、6回開催し、参加者数は438人おり、地域の人権意識の涵養につながりました。 ・社会教育関係団体にはそれぞれ活動補助金を交付しま

<p>②学校・地域・家庭連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校教育支援促進事業 地域ボランティアによる小中学校教育支援 ・土曜日の教育支援体制等構築事業 小学生補習（中央公民館と共同開催） ・地域未来塾の実施 中学生補習 <p>③青少年健全育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども会育成会連絡協議会事業 ウォークラリー大会参加、星空の映写会参加 体験教室等 ・青少年相談員連絡協議会事業 つり大会、綱引き大会、星空の映写会 オールナイトハイク、親子たこづくり教室・たこあげ大会等 ・ファンファンサタデー事業 子どもの体験教室を年間6回程度実施 	<p>4</p> <p>4</p>	<p>した。</p> <p>②学校・地域・家庭連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校教育支援促進事業は、主に、授業や学校行事の補助、図書の修復ボランティア、登下校の見守り、校内環境の整備などを行いました。 酒々井小学校のボランティアの延べ人数：205名 大室台小学校のボランティアの延べ人数：266名 ・こども青樹堂（土曜日の教育支援体制等構築事業）は、6月から3月の期間に各15回実施しました。小学校3・4年生クラスと小学校5・6年生クラスのそれぞれに国語と算数の学習支援や総合学習を実施しました（3・4年生：13名、5・6年生14名）。 ・地域未来塾は、5月から3月の期間に、英語と数学の自主学習支援として32回実施しました。年度当初受講生22名おり、11月に再募集を行い、受講生は27名の登録になりました。実施会場を中学校から中央公民館に変更したところ、前年度比の参加率が26%から41%に改善しました。 <p>③青少年健全育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども会育成連絡協議会事業は、体験教室として、門松づくりを実施しました。その他、スポーツ推進員主催のウォークラリー大会に参加しました。 ・青少年相談員連絡協議会事業は、つり大会、星空の映写会、オールナイトハイクを実施しました。親子たこづくり教室・たこあげ大会、星空の観察会を実施しました。
---	-------------------	--

<p>④同和対策集会所事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学力向上学級 4月から3月実施 ・生け花教室 4月から3月の第1、3水曜日実施 <p>2 文化財班</p> <p>酒々井町の地域資源である歴史と文化を守り育て伝えるとともに観光・交流に資する事業を行います。史跡本佐倉城跡保存整備事業、墨古沢遺跡保存整備事業の2事業を中心に継続して進めるほか、酒々井ICの開通、アウトレットの開業以降、開発事業が著しく増加しており、埋蔵文化財の保護事業を円滑に実施します。</p> <p>①文化財保護事業</p> <p>埋蔵文化財調査 開発にともなう試掘等の発掘調査を実施します。</p> <p>②本佐倉城跡保存整備事業</p> <p>史跡本佐倉城跡の保存・活用のための史跡整備事業を行います。令和5年度も城山郭等の危険木・障害木の一部伐採を継続して行います。</p> <p>周知・普及事業としては、案内所の運営を中心に、平成29年度に発掘調査を行なった根古谷地区バス回転場の報告書の作成・刊行や案内所等で配布するパンフレットの増刷を行います。</p> <p>また、佐倉市・ボランティアガイドと共催で城跡見学会を行うほか、本庁舎入口における調査概要展示や公民館での町の通史展示を継続して実施します。</p>	<p>4</p> <p>5</p> <p>5</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ファンファンサタデーは10名の参加者がおり、紙芝居、防災、ハーブ、工作を楽しむこと、読み聞かせ、落語など様々な体験をしました。 <p>④同和対策集会所事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学力向上学級は、4月から3月の期間で開催しました。 ・生け花教室は、4月5日から3月20日までの期間で開催しました。 <p>2 文化財班</p> <p>酒々井町の歴史と文化を守り育て、観光・交流に資する事業を行うとともに、史跡本佐倉城跡保存整備事業、墨古沢遺跡保存整備事業の2事業を中心に、埋蔵文化財保護事業等を円滑に進めました。</p> <p>①文化財保護事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続きアウトレット、酒々井ICの開業以降、開発事業に伴う試掘等の発掘調査が増加しており、令和5年度は39件の調査等を取扱いました。 <p>②本佐倉城跡保存整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・城山郭南側民家裏2カ所の危険木伐採を行いました。 ・普及事業 国史跡本佐倉城跡案内所につきましては順調に運営を継続し、令和5年度には来場者として11,499人が訪れました。また平成29年度に実施した根古谷地区バス回転場の発掘調査報告書を3月下旬に刊行し、パンフレットの増刷を行いました。2/17には佐倉市と共催で城跡の見学会を実施するほか、本庁舎入口の調査概要展示及び公民館ロビーの町の通史展示を継続
---	----------------------------	---

<p>③墨古沢遺跡保存整備事業</p> <p>令和元年10月に日本最大級の旧石器時代の「環状ブロック群」として国史跡となった墨古沢遺跡について、今後の保存・整備・利活用に向けた保存整備事業を進めていきます。</p> <p>令和5年度は、これまでに策定が行われた『保存活用計画』『整備基本計画』を基に、今後予定する本格的史跡整備事業に向けてさらに具体的な遺構整備・施設等の設計について材料・工法等を整理・検討しながら『整備基本設計書』としてまとめる作業を継続して行うほか、付替え予定町道の実施設計を行います。併せて整備・活用の方法を的確かつ具体的に検討するため有識者による整備活用委員会を継続して開催します。</p> <p>また、史跡の活用を推進するため、史跡隣接地の公有地化を行います。</p> <p>周知・普及事業としては、墨古沢遺跡を知りこれからの整備・活用を考えていくためのミニ講演会やワークショップを開催するほか、引き続きコミュニティプラザでの展示会を継続して開催します。</p> <p>④町内埋蔵文化財調査事業</p> <p>令和4年度に個人住宅建設に伴い、事前に緊急発掘調査を実施し、記録保存を行った町内遺跡（下宿粟ノ洲遺跡）について、引き続き発掘調査成果をまとめる整理作業・報告書刊行作業を実施します。また経年劣化により腐食が進む町内の遺跡から出土した金属製品について保存処理業務を行います。</p>	<p>5</p> <p>5</p>	<p>して行いました。</p> <p>③墨古沢遺跡保存整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国史跡墨古沢遺跡について、保存・整備・利活用に向けた保存整備事業を進めました。 ・これまでに策定を行った『保存活用計画』『整備基本計画』を基に、今後予定する本格的史跡整備事業に向けてさらに具体的な設計についてまとめた『整備基本設計』（遺構整備・ガイダンス整備）作成の継続、付替え町道の実施設計を行いました。また整備・活用の方法を的確に検討するため有識者による史跡墨古沢遺跡整備活用委員会を3回開催しました。 ・史跡の活用を推進するため史跡指定地東側の民有地の公有化を進めました（民家の移転があるためR6年度へ継続）。 ・普及事業 史跡の整備・活用を考えていくため、10/28に千葉工業大学と連携したテント状住居構築体験のワークショップを実施したほか、12/16にはミニ講演会を実施し、一般44名の参加がありました。またコミュニティプラザでの展示会を継続して行いました。 <p>④町内埋蔵文化財調査事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度に個人住宅建設に伴い、事前に緊急発掘調査を実施した町内の下宿粟ノ洲遺跡について、発掘調査成果をまとめる整理作業・報告書刊行作業を国・県補助金を活用して行い、遺跡の適切な保存を図りました。また経年劣化により腐食が進む町内の遺跡から出土した金属製品8点について保存処理業務を行いました。
---	-------------------	--

<p>3 スポーツ振興班</p> <p>町民のニーズにあったスポーツ・レクリエーションを展開するとともに、健康づくりや仲間づくりの場を提供し、健康増進・体力の維持向上を図ります。</p> <p>①生涯スポーツの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員事業 誰でも気軽に取り組める軽スポーツの普及を図ります。 ライトスポーツクラブ（毎週水曜日 19：00～ 酒々井中学校で開催予定） ウォークラリー大会（5月14日開催予定） <p>②連携・協働によるイベント事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ・レクリエーション祭（10月8日、9日開催予定） 各種体育団体等が中心となり、実行委員会を組織し企画・運営を行います。 ディスクゴルフ、グラウンドゴルフ、ソフトバレーボール、バドポン、インディアカ、綱引き、健康づくりコーナー、昔の遊びコーナー等 ・順天堂大学連携事業 生涯学習公開講座 親子スポーツ教室（全4回・11月開催予定） おとなもスポーツテスト（11月12日開催予定） 陸上競技教室（3月開催予定） <p>③競技スポーツの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育協会が中心となり、各種スポーツ大会を開催し、競技力の向上を図ります。 卓球、バレーボール、バドミントン、野球、少年野球、ソフトボール、 	<p>4</p> <p>4</p> <p>4</p>	<p>3 スポーツ振興班</p> <p>スポーツ・レクリエーション事業を実施し、健康づくりや仲間づくりの場を提供し、健康増進・体力の維持向上を図りました。</p> <p>① 生涯スポーツの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ライトスポーツクラブは、毎週水曜日に軽スポーツを中心に事業を実施しました。 （52回開催 参加者延べ161名（R4年度比347名減）） ・ウォークラリー大会は5月14日に開催しました。 （参加者26組70名 前年比61名減） <p>② 連携・協働によるイベント事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ・レクリエーション祭 各種体育団体等が中心となり実行委員会を組織し、10月8日、9日に開催しました。ソフトバレー、バドポン、インディアカ、グラウンドゴルフ、ディスクゴルフ、健康づくりコーナー、昔の遊びコーナーを実施しました。（参加者延べ142名） ・順天堂大学連携事業 生涯学習公開講座 第1回陸上競技教室10/21、第2回水泳教室11/4、第3回ダンス教室11/25、第4回バスケットボール教室12/2を実施しました。参加者15組30名。 おとなもスポーツテスト 11/12実施（参加者19名） 陸上競技教室 3/16実施（参加者60名） <p>③ 競技スポーツの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育協会が中心となり、各種スポーツ大会・教室を開催し、競技力の向上を図りました。（卓球・バレー
---	----------------------------	--

<p>ソフトテニス、テニス、ゴルフ、空手、剣道、少年サッカー、陸上競技 ・印旛郡市民体育大会への参加及び選手派遣を行います。全 17 競技 25 種目</p> <p>④体育施設の有効活用と学校開放 既存体育施設・学校開放施設を効率的かつ有効に活用しながら、スポーツ・レクリエーションに親しむ場の提供を行います。</p> <p>⑤オリンピック・パラリンピック関連事業 ・オリンピック・パラリンピック体験事業 オリンピック競技スポーツイベント、パラリンピック競技体験イベント ・オリンピック・パラリンピック等選手育成補助金事業 オリンピック・パラリンピック等を目指す優秀な選手の育成を図ることを目的とした補助金を交付します。</p>	<p>4</p> <p>4</p>	<p>ボール・バドミントン・野球・少年野球・ソフトテニス・テニス・ゴルフ・空手・剣道・少年サッカー、陸上競技) 参加者 1,693 名</p> <p>・印旛郡市民体育大会への参加及び選手の派遣を行いました。(7月1日～8月26日開催 全 17 競技 25 種目に 221 名を派遣。)</p> <p>④体育施設と学校開放施設の貸し出し ・墨スポーツ広場・中央台公共用地・学校開放施設を効率的かつ有効に活用し、スポーツ・レクリエーションに親しむ場を提供した。(利用登録団体：49 団体 1,141 名) ・大室台小学校プールを活用し水泳教室を 7 月 20・21・22 日の午前・午後全 6 回実施しました。(参加者 272 名)</p> <p>⑤オリンピック・パラリンピック関連事業 ・オリンピック・パラリンピック体験事業 6/24 アンプティサッカー体験教室(参加者 462 人) 3/21 投擲講演(参加者 246 人) ・オリンピック・パラリンピック等選手育成補助金事業は、5 名の選手が育成選手に指定され、補助金の交付を行いました。</p>
--	-------------------	--